会 議 録

- 1 会議名
 - · 令和 4 年度第 1 2 回清里区地域協議会
- 2 議題(公開・非公開の別)
 - 1)報告事項(公開)
 - ・令和5年度当初予算案の概要について
 - ・地域独自の予算の事業一覧について
 - ・令和5年度市営バス櫛池線の運行について
 - 2) 協議事項(公開)
 - ・令和5年度視察研修について(案)日時令和5年10月11日(水)
 - ・「地域活性化の方向性」の検討について
 - 3) その他(公開)
- 3 開催日時
 - ・令和5年3月23日(木)午後3時15分から午後4時まで
- 4 開催場所
 - ・清里コミュニティプラザ 多目的ホール
- 5 傍聴人の数

2人

6 非公開の理由

- 7 出席した者 (傍聴人を除く。) の氏名 (敬称略)
 - ・委 員:古澤文夫(会長)、山川正平(副会長)、桑原正史、笹川重作、佐々木勝峰、 羽深正、保坂幸男、堀川敏子、向橋マチ子、松永誠一
 - •事務局:清里区総合事務所:佐藤所長、浅野次長、竹下班長、田村主査
- 8 発言の内容(要旨)

【浅野次長】

- 会議の開会を宣言
- ・竹田恵理子委員、横山芳一委員の欠席を報告
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の 出席を確認、会議の成立を報告する。

【古澤文夫会長】

• 挨拶

【佐藤所長】

•挨拶

【古澤文夫会長】

会議録の確認を保坂幸男委員にお願いする。

次第4「報告事項」に入る。

「令和5年度当初予算案の概要について」事務局から説明をお願いする。

【浅野次長】

・資料1により説明

【古澤会長】

事務局からの説明について、質問等あるか。

(質問等なし)

【古澤会長】

次に、地域独自の予算の事業一覧について、事務局から説明をお願いする。

【田村主査】

・資料2により説明

【古澤会長】

事務局からの説明について、質問等あるか。

【堀川委員】

今、各団体と交流会をしているが、こういうのがあった方がよいということになった 場合は、それに関する予算はどのように決まるのか。

【田村主查】

現在、委員の皆さんが各団体と意見交換を行っているのは、地域活性化の方向性のヒントを得るためである。

こういうことをやりたいというものがあれば、案の段階でも良いので総合事務所に 相談に来ていただき、どうしたら実現できるのか一緒に考えさせていただきたい。

ただし、地域の皆さんの活動が伴わないもの、例えば景品を配るだけとか備品を購入するだけでは厳しいが、何かアイデアがあれば提案していただき、できるだけ皆さんの活動が活発にできるようにしたい。

【堀川委員】

各団体で話し合いをしている中で、この事業には予算付けが必要だということになったら、地域協議会で決めていくという形になるのか。

【田村主查】

地域独自の予算に該当するものであれば地域独自の予算から、そうでないものは、 地域協議会の自主的審議事項に取り上げて話し合っていただくことになる。

【古澤会長】

地域協議会とはこれをするということがはっきりわからない。

地域協議会と相談してとか、よくわからない。

【佐藤所長】

これまで地域協議会では、こんな活動をしたらいいのではないかとか、課題に対してこんな解決方法があるのではないか、というところを議論(自主的審議)してきていただいた。

身近な課題の解決方法を地域協議会で議論していただいて1つにまとまるものがあれば、それをどういうふうに解決していけばいいか、それには費用がどれくらいかるかといったことを地域協議会の皆さんと地域の方と一緒に考えていくこととなる。

【古澤会長】

独自の予算の検証とか評価は、実績報告を市へ提出する形となるのか。

【佐藤所長】

補助金で支出するので、実績報告になる。

【堀川委員】

各団体との交流会で、ロードレースを清里でやったらどうかという意見が出たが、 それを実施するには具体的にどんな動きが必要なのか。

【佐藤所長】

何かをするときは、誰が活動の主体なのか、実行委員会を立ち上げるのか等、皆さんと話し合いをして進めていかなければならない。

【田村主査】

例えばやりたいことがあって、参加者の負担とか費用の面はできるだけ経費を抑える。参加者からはそれなりの負担をしてもらい、それでも足りないとなったらどうするか相談していけばいいのではないか。

すぐに、全部やりたいことができるとはならない。

【古澤会長】

次に、令和5年度市営バス櫛池線の運行について、事務局から説明をお願いする。

【竹下班長】

・資料3により説明

【古澤会長】

事務局からの説明について、質問等あるか。

【山川副会長】

デマンド運行となるので燃料代は抑えられるが、運転手が待機していなくてはいけないので事業費はそれほど変わらないのではないのか。

【田村主査】

平日は今までの運行時間とあまり変わらないので費用はそれほど減少しないが、土 日祝日は、予約がないときは支払いが発生しないので費用が減ると考えている。

ちなみに、令和4年度は停留所間の待機時間をなくした結果、燃料代が令和3年度より50万円ほど減少した。

【山川副会長】

デマンドにすると運転手の確保が大変になってくると思う。

【佐藤所長】

公共交通の議題として経費の節減と利用者の増加があるが、私たちは皆さんからバスを利用していただき公共交通を残していきたい。

【古澤会長】

次第5「協議事項」に移る。

令和5年視察研修の日程について、バスの予約の関係上、日にちだけ決めておきたい。 副会長と相談し、10月11日(水)としたがよろしいか。

なお、視察研修の内容については、後日皆さんと協議して決める。

(委員了承)

【古澤会長】

次に、地域活性化の方向性の検討について、事務局から説明をお願いする。

【竹下班長】

本格的な検討は4月以降となるが、本日意見交換が終わった団体との意見交換の記録を配付するので目を通しておいていただきたい。

【古澤会長】

地域活性化の方向性の検討について以上ですが、意見交換はあと2カ所か。

【竹下班長】

4団体である。4月実施予定の団体は清里区町内会長連絡協議会ときよさと龍神太鼓、 5月以降となるのは清里中学校と民生委員・児童委員協議会である。

【古澤会長】

次第6「その他」に移る。

次回の令和5年度第1回清里区地域協議会について、4月27日(木)午後4時から 清里区総合事務所第3会議室で開催したいと思うがよろしいか。

開催時間の変更について事務局から説明をお願いする。

【竹下班長】

ビレッジプラン 2030 の令和 4 年度の活動発表会が 4 月 27 日 (木) の午後 2 時 35 分から清里中学校体育館で開催される。現在地域の団体の皆さんと意見交換をしていただいているが、中学生と意見交換できる良い機会なので、委員の皆様に参加していただきたいと考えている。そのため、地域協議会の開催時間を発表会終了後の午後 4 時からにさせていただきたいと思う。

(委員了承)

【古澤文夫会長】

そのほか、何かあるか。

ないようなので、以上をもって第12回地域協議会を終了する。

最後に山川副会長から、閉会の挨拶をお願する。

【山川正平副会長】

閉会の挨拶

9 問合せ先

・清里区総合事務所 総務・地域振興グループ 1025-528-3111(内線225)

E-mail: kiyosato-ku@city. joetsu. lg. jp

10 その他

・別添の会議資料も併せてご覧ください。